

2020年度7月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

梅雨と夏の合間の天候の変化が大きい季節となりました。「今日は雨降ってないよ!」や「今日は暑くなるんだよ!」と窓の外を見て天候の確認をし、みんなで共有し合っているぱんだ組です。子どもたちの体調管理に気を付けながら、今月も楽しく過ごしていきたいと思います。

ナスが顔を出してきました!

5月に苗植えをしたナスが育ってきました。花が咲き、6月の中旬にナスが顔を出し始めました。子どもたちの「大きくなってね」の声が届いたのかなと感じました。まだまだ小さいナス。水をたくさんあげなくてはいけないナス。ときには、忘れそうになるぱんだ組…。忘れないために、朝の会で担当を2人決め、水をあげることに!面白いことに担当を決めると他の子も水をあげたくなるようです。室内に入る前や担当があげている姿を見て、「まだあげてないよ」と言っていることがあります。その気持ちを受け止めて声をかけてきた子どもには水をあげるように促しています。嬉しそうに満面の笑顔で水をあげています。

リズム遊びをしました!

幼児組になってから初めてのリズム。ちょっとおふざけモードに入っていた子どもたちですが、ピアノの音が鳴るとスイッチが入り、保育者や周りを見て真似を始めました。「トンボのめがね」や「金魚」などをやっています。しかし、1つ問題発生!子ども同士の距離が近くてぶつかりそうに…仲いいからこそのハプニングだなと思い、距離を取るように声をかけますが、思うように距離がとれず…保育者の調節もあり、間隔をうまく空けておこなうことができました。とても楽しそうにやっていました。

新たな園生活!

緊急事態宣言が解かれ、子どもの登園が少しず つ増えてきました。4月初期にぱんだ組として 少し生活を送っていましたが、1日の流れが身 につく間もなく自粛要請のため家での生活を 始めた子どもたち。久しぶりに登園した子は、 「泣くかな?」と心配していましたが、楽しそ うに遊んでいました。登園を続けていた子ども たちが久しぶりに登園してきた友だちに、「次 はこうするんだよ!ねぇ、先生?」と手伝って くれるたのもしい姿が見られました。そして、 困っている子がいたら、自分から声をかけ手伝 っていました。心の優しいぱんだ組です。7月 からもみんなで協力して楽しく生活をしてい きたいと思います。

- 1、トマトってかわいいなまえだね うえからよんでもトマト したからよんでもトマト
- 2、トマトってなかなかおしゃれだね ちいさいときには あおいふく おおきくなったら あかいふく